

第6次国有林野施業実施計画書

(吾妻森林計画区)

自 令和5年4月1日
計画期間
至 令和10年3月31日

関東森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道等の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	8
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	9
(1)	保護林の名称及び区域	9
(2)	緑の回廊の名称及び区域	9
6	レクリエーションの森の名称及び区域	10
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	22
8	その他必要な事項	22
(1)	施業指標林、試験地等	22
(2)	フィールドの提供	23
(3)	森林共同施業団地	23
(4)	その他	24
附属参考資料		
(1)	国有林野の現況	26
(2)	機能類型別の国有林野の現況	28
(3)	林道等の現況	29
(4)	収穫予想表	29
(5)	地元施設等の現況	29

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別冊「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

	施 業 群	面 積	取 扱 い の 内 容	伐期齢又は回帰年
	細 分			
通常伐期	スギ分散伐区	2,617.60	森林の管理経営の指針による	50
	ヒノキ分散伐区	992.67	〃	55
	アカマツ分散伐区	456.22	〃	55
	カラマツ分散伐区	4,120.02	〃	50(55)
長伐期	スギ長伐期	508.58	〃	80
	ヒノキ長伐期	201.07	〃	80
	アカマツ長伐期	756.30	〃	80
	カラマツ長伐期	568.57	〃	80
複層林	スギ複層林	545.98	〃	50～100
	ヒノキ複層林	181.20	〃	55～110
	その他複層林	3,035.90	〃	55～110
天然林・その他	ぼう芽分散伐区	239.28	〃	25
	天然生アカマツ分散伐区	522.36	〃	55
	天然林複層伐区	978.00	〃	70
	択伐	10,786.06	〃	回帰年は定めない
	その他	675.81	〃	定めない
設 定 外 (注1)		1,406.37		定めない
合 計		28,591.99		

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

2. 面積は林地面積を計上している。

3. 伐期齢のカッコ書きは長野原町、草津町、嬭恋村、旧六合村に適用する。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施 業 群	上限伐採面積	備 考
通 常 伐 期	786	スギ分散伐区 (262) ヒノキ分散伐区 (90) アカマツ分散伐区 (41) カラマツ分散伐区 (393)
長 伐 期	127	スギ長伐期 (32) ヒノキ長伐期 (13) アカマツ長伐期 (47) カラマツ長伐期 (36)
複 層 林	347	スギ複層林 (55) ヒノキ複層林 (16) そ の 他 複 層 林 (276)
天 然 林 ・ そ の 他	1,311	ぼう芽分散伐区 (48) 天然生アカマツ分散伐区 (47) 天然林複層伐区 (70) 択 伐 (1079) そ の 他 (68)
合 計	2,572	

(注) 備考欄は、施業群の細分で () は細分個々の上限伐採面積である。

(4) 伐採総量

(単位：m3)

区 分	林			地		林地 以外	合 計	
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
山地災害防止タイプ	9,953	109,335 (1,282.81)	119,288					
自然維持タイプ	—	—	—					
森林空間利用タイプ	1,472	81,645 (1,343.32)	83,117					
快適環境形成タイプ	—	—	—					
水源 涵養 タイプ	通常 伐期	スギ分散伐区	26,681	45,875	72,556			
		ヒノキ分散伐区	3,502	24,425	27,927			
		アカマツ分散伐区	2,676	—	2,676			
		カラマツ分散伐区	17,414	51,982	69,396			
	長 伐期	スギ長伐期	309	18,822	19,131			
		ヒノキ長伐期	2,680	10,448	13,128			
		アカマツ長伐期	—	610	610			
		カラマツ長伐期	—	24,059	24,059			
	複 層林	スギ複層林	7,757	15,381	23,138			
		ヒノキ複層林	271	6,444	6,715			
		その他複層林	879	15,565	16,444			
	天 然 林 ・ そ の 他	設 定 外	ぼう芽分散伐区	8,938	—	8,938		
			天然生アカマツ 分散伐区	—	—	—		
			天然林複層伐区	—	—	—		
			択 伐	69	28,648	28,717		
			そ の 他	—	2,128	2,128		
	計	215,276	244,836 (3,282.06)	460,112				
合 計		226,701	435,816 (5,908.19)	662,517	67,700	—	730,217	
年 平 均		45,340	87,163 (1,181.64)	132,503	13,540	—	146,043	

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：m³)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
中之条町	130,892	232,157	363,049				
長野原町	2,576	5,828	8,404				
嬭恋村	19,857	82,310	102,167				
草津町	1,962	9,097	11,059				
高山村	322	5,863	6,185				
東吾妻町	71,092	100,561	171,653				
合 計	226,701	435,816	662,517				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林造成	1.09	—	0.42	612.66	614.17
	複層林造成	19.89	—	3.25	48.23	71.37
	計	20.98	—	3.67	660.89	685.54
天然更新	天然下種第1類	—	—	—	6.15	6.15
	天然下種第2類	—	18.60	0.73	9.30	28.63
	ぼう芽	11.03	—	—	51.01	62.04
	計	11.03	18.60	0.73	66.46	96.82
合 計		32.01	18.60	4.40	727.35	782.36

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	21.40	—	3.96	1,788.17	1,813.53
	つる切	—	—	—	205.11	205.11
	除伐	—	—	—	182.80	182.80

3 林道等の整備に関する事項

基幹 ・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	開設	高田山・わらび支線(林業専用道)	34外	4,000	
		ヌルユ(林業専用道)	47	1,000	
		蛇野(林業専用道)	50外	1,400	
		世立(林業専用道)	102外	4,800	
		小倉(林業専用道)	138外	1,600	
		白根(林業専用道)	171外	4,100	
	小計	6路線		16,900	
	改良	寺社平	6外	50	
		高田山	30	100	
		高田山林道わらび支線	34	200	
		上沢渡(反下)	37外	50	
		上沢渡(中尾)	38外	50	
		上沢渡(上沢渡)	39外	100	
		唐操原	43	50	
		蛇野(蛇野)	47	100	
		蛇野(有笠山)	48	250	
		蛇野(大竹)	50	50	
		世立(広池)	101	100	
		世立(世立)	115外	300	
		白砂川	117外	200	
		万沢(相倉山)	125	100	
		根広(根広)	133	100	
		白根林道石津支線	170外	200	
		桜沢林道	182外	200	
		根広(長笹)	142	100	
		古賀良(泉沢)	76	100	
須賀尾(管峰)		62	100		
古賀良(古賀良)	70	200			
烏帽子	78	100			
小計	22路線		2,800		
その他	開設	白岩(林業専用道)	2	2,000	
		赤坂(林業専用道)	4外	2,700	
		不納(林業専用道)	9外	3,100	
		高田山第一支線(林業専用道)	30	900	
		牧場(林業専用道)	42	1,100	
		大平(林業専用道)	46	2,700	
		暮坂(林業専用道)	46	900	
茨木山(林業専用道)	202外	9,000			

基幹 ・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考	
その他	開設	小池川 (林業専用道)	216	2,800		
			中山子持山 (林業専用道)	79	1,000	
			雁ヶ沢 (林業専用道)	54	2,100	
			高間山 (林業専用道)	55外	4,000	
			燕峠 (林業専用道)	60	1,300	
			大場 (林業専用道)	61外	3,400	
			古賀良支線 (林業専用道)	70外	2,600	
			深沢 (林業専用道)	72	1,300	
			下の沢 (林業専用道)	75	4,200	
			烏帽子支線 (林業専用道)	78	1,200	
	小計	18路線		46,300		
	改良		栃窪	4	100	
			牧場	42	300	
			寺社原 (林業専用道)	49外	100	
			大竹	50	350	
			不動通 (林業専用道)	110外	1,000	
			鯉沢林道 (林業専用道)	177	200	
			長笹林道西山支線	152	50	
			三島	59	100	
			古賀良林道古賀良支線	70	100	
			榛名ふれあいの郷	72	100	
			上の沢支線 (林業専用道)	75	100	
			上の沢林道上の沢支線	75外	150	
			烏帽子支線 (林業専用道)	78	2,200	
小計	13路線		4,850			
計	開設	24路線		63,200		
	改良	35路線		7,650		

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

4 治山に関する事項

位 (林 班)	市 町 村	区 分	工 種	計 画 量
1、10、12、13、27、28、30、34、 46、48、50、147、151、224	中之条町	保安施設	溪 間 工	12か所
-----	-----		山 腹 工	6か所
229、223	長野原町		溪 間 工	2か所
-----	-----		山 腹 工	5か所
181、184、185、189、190	嬭恋村		山 腹 工	6か所
-----	-----		山 腹 工	1か所
158	草津町	山 腹 工	1か所	
-----	-----	山 腹 工	1か所	
51、53、58、59、62~64、66、73、 75、76、78	東吾妻町	溪 間 工	11か所	
-----	-----	山 腹 工	5か所	
184、185、189、190	嬭恋村	地すべり防止	山 腹 工	2か所
合 計		保安施設		49か所
		地すべり防止		2か所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

原生的な森林生態系からなる自然環境、地域固有の生物群集を有する森林及び希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理を目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護・管理を図っていくこととする。

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	黒 斑 山 カ ラ マ ツ	75.80	221 い、ろ	<small>くろふやま</small> 黒斑山の火山噴出物 上にカラマツの優占 する森林である。	
	万 座 カ ラ マ ツ	22.96	185 ぬ	白根山の火山噴出物 上にカラマツの優占 する森林である。	
計	2 か所	98.76			
合 計	2 か所	98.76			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑 の 回 廊 三 国 線	4.4	618.86	15 口 16 全 17 全	<small>さぶりゅうやま</small> 「佐武流山周辺森林生態系保護地域」と「利根川源流部・ <small>ひうちがたけ</small> 燧ヶ岳周辺森林生態系保護地域」を結ぶ三国山脈沿いで、天然林の多い地域である。	
合 計	4.4	618.86			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考		
自然休養林	野反 <small>のぞり</small>	1, 256. 62	222 い～に	長野県境に接する野反湖を中心とする周辺区域で、湖岸一帯の草原には、レンゲツツジ、ノゾリキスゲ、リンドウ、ノソリホシクサ等の高山植物が生育し、シラベ、コメツガ、ダケカンバ等を主とする亜高山帯植生が優れた自然景観を形成している。	天然生林へ導くための施業（以下「天然生林施業」という。）	実施主体：国 ・ 歩道	国が実施する施設整備の計画なし			
			223 い～へ2						風景ゾーン 909. 85	林地以外
			224 い1～へ							
		124 イ～ハ	風景探勝ゾーン 346. 77		実施主体：群馬県 ・ 歩道 ・ 駐車場					
		127 イ1～ロ、ニ1				実施主体：中之条町 ・ 駐車場 ・ キャンプ場 ・ ビジターセンター ・ 休憩施設				
		128 イ								
		222 イ1～ロ2								
		223 イ1～ホ9								
		224 イ1～ハ2								

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
自然休養林	よしがたいら 芳ヶ平	959.58	146 い1～へ4 149 り1～ぬ1 156 い	上信国境の白根山 <small>しらねさん</small> から 草津峠に至る稜線の東 側に位置している。 シラベ、コメツガ、ト ウヒ等の亜高山帯植生 が見られ、中央付近の 芳ヶ平には無数の池塘 が見られる。 湿原にはワカスゲ、 コケモモ等の湿原植物 が生育し、南側の草原 にはナナカマド、リン ドウ等の高山植物が見 られる。 春からキャンプ、自然 探勝等に、また、秋に は草原一帯に咲くリン ドウやナナカマドの紅 葉等自然観察、探勝等 に利用されている。	天然生林施業	実施主体：国 ・野営場 実施主体：群馬県 ・歩道 ・駐車場 ・避難小屋 実施主体：中之条町 ・歩道 実施主体：民間 ・スキーリフト等 ・ヒュッテ ・ロッジ ・道路	国が実施す る施設整備 の計画なし	
		186.74	146 イ1～ト2 156 ハ1～ハ3、 ホ1～ホ3		林地以外			
		79.85						
		692.89						
自然休養林計		2,216.20						

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
自然観察 教育林	はるな 榛名	42.33	73 た、れ、ね1	榛名山の北面山腹に位置し、カラマツ等の人工林及びイヌブナ、コナラ等の大径木の天然生林とで構成されており、自然観察、野外教育、散策等の日帰りハイキングコースに適した地域である。	育成複層林へ導くための施業 (以下、育成複層林施業という。)	実施主体：東吾妻町 ・遊歩道 ・休憩所 ・駐車場	国が実施する施設整備の計画なし	
			73 ね2					
			72 イ 73 イ1～イ6		林地以外			
	しらねさん 白根山	149.83	155 ニ2 156 イ1～ロ2、ニ1～ニ4 ト1～ト4	活火山である白根山を中心とした区域で、山頂には湯釜、水釜 <small>かれ</small> 、潤釜 <small>がま</small> の火山湖があり、特に、湯釜はエメラルドグリーンの温水湖となっている。 山頂南側の弓池周辺は、高山植物等の観察に適した地域である。	林地以外	実施主体：群馬県 ・休憩所 ・駐車場 実施主体：草津町 ・レストハウス ・展望施設	国が実施する施設整備の計画なし	
自然観察教育林計		192.16						

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風景林	四万	210.41	10 ろ～に2、と1～ち2、 え 21 ろ～ほ 23 そ 30 ろ1～ろ3、は3、ほ、 へ、る1～る7、か1、 か2、れ	四万温泉街と一体とな った、スギ、ヒノキ人 工林を含む天然生広葉 樹で構成され、中央を 流下する四万川溪谷と 調和し優れた自然景観 を形成している。	育成複層林施業	実施主体：中之条町 ・遊歩道 ・駐車場 実施主体：民間 ・公園 ・神社	国が実施す る施設整備 の計画なし	
	10 い1、い2、ほ～へ3、 ふ、こ、て1～て3 11 い 21 い1、い2、と、る1、 る2、そ2 23 い～は1、ぬ1 30 い1、い2、は1、は2、 に1～に3、ぬ、わ、 よ1、よ2、た 31 い、ろ		天然生林施業					
	いわびつやま 岩櫃山	59.83	10 イ1～ニ1 23 ロ、ハ 30 ロ、ハ	J R 吾妻線原町駅西方 4kmに位置し、標高700 mにある岩塊である。 奇岩、怪岩にアカマツ 等が点在し、優れた自 然景観を形成してい る。	天然生林施業	実施主体：東吾妻町 ・遊歩道	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			51 ハ	林地以外				
風景林計		270.24						

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
野 外 ス ポー ツ 林	四 万 ス ポー ツ 林	4. 25	29 や	四万温泉の西方1.5km に位置し、テニスコ ートや運動広場として地 元住民等に利用されて いる。	天然生林施業	実施主体：中之条町 ・ 駐車場 ・ テニスコート ・ 運動広場 ・ 建物	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			29 ハ		林地以外			
	鹿 沢 ス ノー エ リ ア	103. 21	217 ろ5～に2、 へ～り	浅間高原鍋蓋山の北東 斜面の民有林と一体的 に利用するスキー場 で、雪質は良好で積雪 も豊富である。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・ スキーリフト ・ 管理棟 ・ 人工降雪施設	国が実施す る施設整備 の計画なし	
217 ほ1～ほ4	天然生林施業							
217 イ1～イ3	林地以外							
鹿 沢 休 暇 村 ス キー 場	1. 60	218 ハ	村上山の西面山麓に位 置し、雪質、積雪とも に良好である。隣接民 有地にある国民宿舎の 利用客に多く利用され ている家族向きのスキ ー場である。	林地以外	実施主体：民間 ・ スキーコース等 ・ 駐車場	国が実施す る施設整備 の計画なし		

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
野 外 ス ポー ツ 林	草 津 ・ 白 根 ス ポー ツ 林	589.79	155 ほ～ぬ	白根山東面の高原地 域で、日本海型気候 の影響を受け、雪質 は良好、積雪は豊富 で、夏季は冷涼であ る。スキーをはじ め、四季を通じ周辺 観光、登山、ハイキ ング、キャンプ、自 然探勝等に利用され ている。	育成複層林施業	実施主体：群馬県 ・ 駐車場	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			157 ち、り、る2、わ2～ そ、ら、う1、う2、 く					
			158 い、は、へ1～る2、 か～た、ね、お1～ く、け7～け10					
			155 い1		天然生林施業	実施主体：草津町 ・ スキーリフト等 ・ ロッジ ・ 管理棟 ・ 野営場 ・ 園地 ・ 運動場		
157 わ1、つ3～な、む、 の1～お、や								
158 ろ、に、ほ、つ4、 つ5、な、ら、う1～ う4、や～け6、ふ～ あ								
186 へ3～り	林地以外	実施主体：民間 ・ 宿泊施設 ・ 釣堀						
155 イ～ハ、ニ3～ニ6、 ホ2～ホ4								
157 イ1～ハ								
158 イ1～チ7、ヌ～ル2								
186 イ								

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考				
野 外 スポーツ林	万座 スキー場	228.34	185 に2	白根山の西面及び万座山の南面に位置する高原地域で、日本海型気候の影響を受け、雪質は良好、積雪は豊富で、夏季は冷涼である。 スキーをはじめ、四季を通じ、周辺観光、登山、ハイキング、自然探勝等に利用されている。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・スキーリフト等 ・ヒュッテ	国が実施する施設整備の計画なし					
			185 は、に1、へ2 186 い2、ろ、は2 191 い2～へ2、ち～る		天然生林施業							
186 ロ2、ハ 191 イ～ハ、ホ	林地以外											
表万座 スキー場	379.93	179 う、の2～や、 ふ1、ふ2	本白根山の西面に位置し、日本海型気候の影響を受け、雪質は乾性、積雪は豊富である。 スキーはもとより、夏季における白根山渋峠、草津温泉等の周辺観光、自然探勝、温泉浴等に利用されている。		育成複層林施業				実施主体：民間 ・スキーリフト等 ・人工降雪施設 ・レストラン	国が実施する施設整備の計画なし		
		181 の1～の3、こ1～ え										天然生林施業
		182 り4、ぬ										
		184 り8										
		174 う4										
		179 の1、ま1～け3										
		180 や										
		181 ら6、む2、の4～ ふ22										
		182 る～か										
		184 ぬ										
		185 ち3		林地以外								
179 イ												
180 イ1、イ2、ロ2、 ニ												
181 イ、ロ2、ニ												

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
野 外 スポーツ林	や ざわはら 谷沢原 スポーツ林	311.67	153 ち2、る～よ1、 よ3～つ1	白根山の東麓、吾妻川 の支流、谷沢川と大沢 川に挟まれた台地であ る。 地形は緩傾斜で、ゴル フやテニス、教育文 化、保健休養を目的と した滞在施設等が設置 されている。	育成複層林施業 主伐面積 12.89ha	実施主体：草津町 ・ゴルフコース等 (クラブハウス、避 難小屋) ・コンサートホール ・セミナーハウス ・テニスコート ・駐車場	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			154 い、は、ほ1～ ち、わ					
153 ぬ、よ2	林地以外							
154 ろ、に1～に3、 り～る、か～た								
153 イ～ハ1、ニ、 ホ1								
154 イ～チ								
野 外 スポーツ林	バラギ スポーツ林	572.55	200 い1～い7、は～ と、り2～る1	四阿山の東山麓で、標 高1,200～2,100mに位 置し、日本海型気候の 影響を受け、雪質は良 好、積雪は豊富で、夏 季は冷涼である。 スキー場、学校研修施 設が整備され利用され ている。	育成複層林施業	実施主体：嬭恋村 ・スキーリフト等 ・人工降雪機 実施主体：民間 ・レストラン ・レストハウス ・休憩施設等 ・宿泊施設等	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			202 い2、は1、は2、 ぬ3～わ1、か～ そ					
200 ろ、る2、か1～ か5、た1～れ11	林地以外							
202 ろ、ち2～ぬ2、 わ2								
200 イ1～ホ								
202 イ1～ニ								

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
野 外 ス ポー ツ 林	青 山 ス ポー ツ 林	94.64	235 イ～ホ4	吾妻川右岸の標高1,100mに位置し、傾斜は5°未満の平坦地であり、四季を通じての森林空間を利用したスポーツ施設等の設置に適しており、ゴルフ場として利用されている。	林地以外	実施主体：民間 ・ゴルフコース ・クラブハウス ・宿泊施設 ・避難小屋 ・駐車場	国が実施する施設整備の計画なし	
	<small>しずかやま</small> 草津静山 スキー場	273.90	171 ぬ、か ----- 169 ほ～ち1、ち4～ ち6、る3、る4 171 り、る1～る3、 よ～れ、む2、 う ----- 169 ロ、ホ1、ホ2 171 イ1～ロ3	本白根山南東の山腹で、標高1,300～1,900mに位置し、日本海型気候の影響を受け、雪質は良好で積雪も豊富である。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：民間 ・スキーリフト ・人工降雪機 ・レストハウス ・ホテル ・親水公園	国が実施する施設整備の計画なし	
野 外 ス ポー ツ 林 計		2,559.88						

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風致探勝林	榛名湖	134.08	77 い～ろ20、に1 ～ほ4	榛名山の外輪山である 掃部ヶ岳、鬘嶺山、 烏帽子岳を結ぶ稜線か ら榛名湖畔までの区域 に位置し、ヒノキ、カ ラマツ人工林とミズナ ラを主体した天然生広 葉樹林により構成さ れ、湖と一体となって 優れた自然景観を形成 しており、自然探勝、 キャンプ等に利用され ている。	育成複層林施業	実施主体：群馬県 ・榛名湖一周道路	国が実施す る施設整備 の計画なし	
			77 は		天然生林施業			
77 ロ～チ4	林地以外							
暮坂峠	30.12	46 な3、う1、ま3 105 け5 107 と1～と3	県道中之条・草津線沿 いの暮坂峠を境に中之 条町と旧六合村に位置 している。 ヒノキ、カラマツ人工 林と天然生広葉樹林に より構成され、優れた 自然景観の中を散策す ることができる。	育成複層林施業	実施主体：国 ・歩道	国が実施す る施設整備 の計画なし		
		46 む1、む、お、 ま2		天然生林施業				実施主体：中之条町 ・休憩舎 ・食堂 ・観光案内所 ・駐車場
		46 イ 105 ロ 107 イ1、イ2		林地以外				

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
風致探勝林	万座	318.70	185 と	本白根山西方の標高1,500mに位置し、コメツガ、シラベ、ダケカンバ等の亜高山帯植生より構成されている。本地域内には弦ヶ池をはじめとする大小9つの池があり、湿原植物群落、高山植物等の植生も見られ、自然観察、探勝等に利用されている。	育成複層林施業	実施主体：群馬県 ・園地 ・歩道 実施主体：民間 ・有料道路	国が実施する施設整備の計画なし	
			185 い1～ろ、ほ、へ1、ち1、ち2、り、る1～わ		天然生林施業			
			185 イ1～ハ7		林地以外			
風致探勝林 計		482.90						

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
そ の 他 (レクリエーション施設敷)	四万温泉センター	0.34	30 よ3		天然生林施業	実施主体：中之条町 ・園地 ・遊歩道		
			30 イ		林地以外			
	村上山園地	0.10	218 イ		林地以外	実施主体：嬭恋村 ・休憩舎 ・遊歩道		
	高峯ビジターセンター	0.25	221 イ		林地以外	実施主体；民間 ・ビジターセンター ・駐車場		
	白根山休憩舎	0.02	186 ロ1		林地以外	実施主体：群馬県 ・休憩舎		
	ホテル ^{じゃらく} 聚楽	3.40	186 ロ3		林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設		
その他 計		4.11						
合計		5725.49						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし。

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
試験地	広葉樹間伐試験地	昭和44年	1.92	9 み1、2	ケヤキの間伐試験
	上の貝カラマツ 収穫試験地	昭和41年5月	5.95	205 ろ	成長量、収穫量及び、 その他の統計資料を収集し、 林分構造の推移を解明。
試験地計			7.87		
次代検定林	遺伝次代検定林 (関前第53号)	昭和56年5月	0.29	77 ち2	スギの形質に関する遺伝的 特性の解明
	一般次代検定林 (関前第46号)	昭和52年4月	1.90	70 ふ2	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	一般次代検定林 (関前第65号)	昭和63年5月	1.02	183 に10	遺伝的生産能力の検定 (チョウセンゴヨウ)
	一般次代検定林 (関前第64号)	昭和63年5月	0.54	183 に11	遺伝的生産能力の検定 (ウラジロモミ)
	一般次代検定林 (関前第35号)	昭和50年6月	2.18	210 ろ	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	遺伝次代検定林 (関前第48号)	昭和52年5月	3.00	211 ろ	ヒノキ・カラマツの形質に 関する遺伝的特性の解明
	一般次代検定林 (関前第47号)	昭和52年5月	2.00	213 ぬ6	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	一般次代検定林 (関前第54号)	昭和56年5月	1.50	210 へ	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	一般次代検定林 (関前第68号)	平成2年4月	1.07	214 ほ3	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	遺伝次代検定林 (関前第69号)	平成3年5月	0.55	214 に2	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
	一般次代検定林 (関前第70号)	平成4年5月	1.30	214 ほ15	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ)
次代検定林計			15.35		

種 類	名 称	設定年月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
遺 伝 子 保 存 林	スギ遺伝子保存林	昭和44年5月	2.17	38 い2	管内の優良林分で形質良好であるため保存
	カラマツ・スギ 遺 伝 子 保 存 林	昭和53年5月	1.72	70 え2	中央アルプス系カラマツの保存
	アカマツ優良 遺 伝 子 保 存 林	昭和47年4月	2.85	107 は2	長野県開田マツの保存
	アカマツ優良 遺 伝 子 保 存 林	昭和43年4月	2.00	170 る1	浅間山系優良天然アカマツ（霧上の松）の保存
	カラマツ優良 遺 伝 子 保 存 林	昭和43年4月	2.26	170 る2	八ヶ岳八千採取林産の優良系統カラマツ
	カラマツ優良 遺 伝 子 保 存 林	昭和42年5月	2.00	207 ろ1	金峰山系 <small>きんぶざん</small> のカラマツの保存
	カラマツ優良 遺 伝 子 保 存 林	昭和41年5月	3.00	207 は2	浅間山系天然優良カラマツの保存
遺 伝 子 保 存 林 計			16.00		
精 英 樹 保 護 林	スギ中之条9号	昭和40年8月	0.80	36 な1	管内の優良林分で形質良好であるため保存
精 英 樹 保 護 林 計			0.80		
採 種 園	田 代 第 一 (カ ラ マ ツ)	平成27年2月	2.20	210 イ	カラマツ種子の安定供給
採 種 園 計			2.20		
合 計			42.22		

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備 考
108 い2	遊々の森 (くにっこの森)	設定：平成20年3月 実施主体：中之条町教育委員会 面積：1.07ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし。

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位置	面積 (ha)	施業方法
72 む4 148 わ6、う5、う6	4.01	育成単層林業 施
11 は、に、へ、ち、り1、ぬ～る2、か、よ、れ、そ、な1、 な2、う1、う2、う4、う6、う7、の1～の3、や1～や7 13 は1、は2、ほ1～り1 20 ろ1～ち、わ～そ 21 ち～ぬ、つ 51 の、く 72 い～は3、ほ1～へ2、と2、ち1～わ、よ～つ、な、ら2、 む1、む3、う1、う3、う4、の2～お1、く1、や～ふ 125 は8、へ1、へ2、と、ち1、り、る1～る8 127 い～ろ2、に2、ほ 142 ろ1、ろ2、に～へ4、り、ぬ、わ、よ～れ 144 ろ、は、ほ～ぬ、る2～れ4、つ2、つ3 147 り4、る3、わ2、か2 148 わ2、わ3、か～そ1、そ4～な、む、う1、う3、う4、の、く、 ま1～あ、さ3～さ8 149 に、ち1、ち2 151 へ3、と1 152 ろ～に2、と、り 153 に、ち1、つ2、つ3 158 れ、そ 163 い～に1、ほ1、へ 168 い1～に4、へ、と1、と4、り、る1、る2、る4～そ、ね 169 ろ、は1、に、わ1～そ、な、ら 170 ね 171 い3～ち、る4 178 そ2 182 り2、り3 184 り1～り4、り7、り9～り12 196 そ 197 か、た1～ら1 200 ち1～り1、わ1 202 い1 204 い2～ろ3、に、ほ1、ほ3、ほ4、へ2 205 い、は～ぬ、る2、わ、た1、た2、な 206 い～は、へ～る3、わ1 207 は1、は3 217 ろ2、ろ3、ぬ 218 い、ろ1、ろ3、に～へ2、わ、よ、た、そ1、そ8 231 ろ2～ろ5、は～へ	2408.27	育成複層林業 施
11 ろ、ほ1、ほ2、と、り2、わ、た、つ～ね2、な3～む、う3、 う5、う8、お、く、ま、け 13 い1、ろ1、ろ2、に、り2～ぬ1 20 い1～い6、り～る3、つ～ね2 21 へ 51 お 72 に、と1、と3、か、ね、ら1、ら3、む2、う2、の1、お2、 く2 124 か10、よ 125 は1、は2、ほ、へ3、ち2 127 へ 142 は、と、ち、る2 144 ろ1、そ、な1、な2 145 全 147 り2 148 わ4、わ5、そ2、そ3、ら、う2、お、や、き、ゆ	2139.69	天然生林業 施

位	置	面積 (ha)	施業方法		
149	は、ほ〜と、ぬ2		天然生林業 施		
151	ち5〜ち9				
152	ち				
153	ろ、は、ほ、へ、り1、り2、ね				
158	わ、つ2、つ3、つ6				
163	に2、ほ2				
166	ね、う				
168	ほ、と2、と3、ぬ、る3				
169	い、は2、る5、ね				
171	わ				
174	う1〜う3				
178	つ				
181	む1、う				
184	ち				
186	い1、は1、に、へ1、へ2				
191	い1、と1、と2				
196	な				
197	よ				
200	わ2、よ				
202	に〜ち1				
204	い1、は、ほ2、へ1、へ3、る				
205	る1、か、よ、れ〜ね、ら				
206	に、ほ、る4〜る7、わ2〜か				
217	ろ4				
218	ろ2、は、と〜る2、れ				
231	ろ1、ろ6、ち2、ち4				
20	イ〜ハ			366.47	林地以外
23	イ				
72	ロ1、ロ2				
125	イ1、イ2、ロ				
127	ニ2				
148	イ、ロ2、ハ				
152	イ1、イ2				
153	ハ2、ホ2				
158	チ8、チ9				
163	イ〜ニ				
168	イ				
169	イ1〜イ3、ハ、ニ				
170	イ、ロ				
180	ロ1、ハ				
181	ロ1、ハ1〜ハ3				
186	ニ1〜ホ2				
191	ニ1、ニ2				
196	イ				
197	ロ				
217	ロ				
231	イ1、イ2				

(注) (1)、(2)の箇所を除く。

附 属 参 考 资 料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位：面積 ha)

担当区	関係 市町村	要存置林野		不要存置林野 面積	官行 造林地 面積
		面積	関係林班		
四万	中之条町	8,526.90	1～33,500イ ₁ ,イ ₂ ,ロ ₂ ～ロ ₄	1.09	—
	高山村	138.72	79	—	—
	小計	8,665.62		1.09	—
上沢渡	中之条町	4,781.87	34～45,46い～そ,ね～ロ ₂ ,47～50, 500ロ ₁ ,ロ ₅	—	—
	東吾妻町	16.55	46つ	—	—
	小計	4,798.42		—	—
大戸	東吾妻町	5,487.23	51～71	1.95	—
太田	東吾妻町	2,050.98	72～78	0.03	—
六合	中之条町	13,870.12	101～141,147,150,151,159,160, 164,167い～れ ₃ ,つ ₁ ,つ ₂ ,222～224	0.95	—
	草津町	2.47	167そ	—	—
	小計	13,872.59		0.95	—
草津	中之条町	2,914.59	142～146,148,149, 152い～に ₂ ,ほ ₂ ,ほ ₃ ,と～イ ₂ 153い～と ₁ ,ち ₁ ,り ₁ ,つ ₂ ～ね,ハ ₂ ,ホ ₂ 154る～か,た 157い ₁ ～に,へ ₁ ,つ ₂ ,ニ～ト	—	—
	草津町	3,479.90	152ほ ₁ ,へ 153と ₂ ,ち ₂ ,り ₂ ～つ ₁ ,イ～ハ ₁ ,ニ,ホ ₁ 154い～ぬ,よ,イ～チ, 155,156, 157ほ ₁ ,ほ ₂ ,へ ₂ ～つ ₁ ,つ ₃ ～ハ, 158,161～163,168～171	2.51	—
	小計	6,394.49		2.51	—
三原	嬭恋村	6,926.16	172～192,194	1.23	—
大前	嬭恋村	7,417.96	195～197,199,200,202,204～218,221,233	1.27	—
長野原	長野原町	2,328.36	166い ₁ ～よ ₁ ,た ₁ ,た ₃ ,そ ₃ ,な～ロ, 226～234	2.07	—
	草津町	18.08	166よ ₂ ,た ₂ ,れ～そ ₂ ,つ ₁ ～ね	—	—
	小計	2,346.44		2.07	—
計		57,959.89		11.10	—

② 保安林、自然公園等の面積

(単位：面積 ha)

種 類	細 分	面 積	備 考
保 安 林	水 源 かん 養	30,238.74	
	土 砂 流 出 防 備	5,400.56	
	土 砂 崩 壊 防 備	274.00	
	干 害 防 備	62.89	
	落 石 防 止	2.71	
	保 健	3,129.97	
	風 致	128.03	
	計	36,267.62	
砂 防 指 定 地		5.19	
国 立 公 園	特 別 保 護 地 区	719.76	
	第 1 種 特 別 地 域	482.83	
	第 2 種 特 別 地 域	4,744.32	
	第 3 種 特 別 地 域	1,133.23	
	普 通 地 域	23,830.85	
	計	30,910.99	
鳥 獣 保 護 区	特 別 保 護 地 区	191.46	
	特 別 保 護 地 区 以 外	6,187.37	
	計	6,378.83	
史 跡 名 勝 天 然 記 念 物		354.21	
地 す べ り 防 止 区 域		14.99	

(注) 保安林の「計」欄は保安林種ごとの重複関係を除く面積を計上した。

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha, 材積 m³)

機能類 型	機能類 種	山地災害防止タイプ					快適環境形成タイプ		水源かん養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計		
		土砂流出崩壊防備		気象害防備		計		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
		面積	材積	面積	材積	面積	材積										
人工林	育成単層林	1,407.78	378,608			1,407.78	378,608			15,349.44	3,603,744	4.33	519	2,204.55	427,050	18,966.10	4,409,921
	育成複層林	174.68	37,755			174.68	37,755			1,933.26	387,425	27.98	3,563	609.94	122,315	2,745.86	551,058
	小計	1,582.46	416,363			1,582.46	416,363			17,282.70	3,991,169	32.31	4,082	2,814.49	549,365	21,711.96	4,960,979
天然林	育成単層林	12.00	2,438			12.00	2,438			251.19	32,650					263.19	35,088
	育成複層林	131.41	14,403			131.41	14,403			2,360.08	375,818			406.54	44,695	2,898.03	434,916
	天然生林	3,966.18	501,081			3,966.18	501,081			8,535.07	1,297,846	9,702.23	1,211,630	5,204.85	678,052	27,408.33	3,688,609
	小計	4,109.59	517,922			4,109.59	517,922			11,146.34	1,706,314	9,702.23	1,211,630	5,611.39	722,747	30,569.55	4,158,613
	無立木地	6.34				6.34				162.95						169.29	
	竹林																
	林地計	5,698.39	934,285			5,698.39	934,285			28,591.99	5,697,483	9,734.54	1,215,712	8,425.88	1,272,112	52,450.80	9,119,592
	林地以外	469.26				469.26				1,091.75	278	1,720.98	9,650	2,227.10	5,613	5,509.09	15,541
	合計	6,167.65	934,285			6,167.65	934,285			29,683.74	5,697,761	11,455.52	1,225,362	10,652.98	1,277,725	57,959.89	9,135,133

(3) 林道等の現況

(単位：km)

区 分	林 道			林業専用道
	自動車道	軽 車 道	合 計	
延 長	231.3	—	231.3	8.0

(4) 収穫予想表

40ページ以降に示すとおりである。

森林調査簿の地位級と収穫予想表の地位との対比

収 穫 予 想 表 の 地 位	森 林 調 査 簿 の 地 位 級				
	ス ギ	ヒ ノ キ	ア カ マ ツ	カ ラ マ ツ	その他N・L
1	13以上	10以上	9以上	8以上	3
2	10～12	8～9	7～8	6～7	2
3	9以下	7以下	6以下	5以下	1

(5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	分収造林契 約に基づく 分 収 林	分収育林契 約に基づく 分 収 林	共 用 林 野			
			普 通	薪 炭	放 牧	合 計
面 積	1,397.00	9.07	10,855.05	189.46	—	12,480.58

貸 地					
植 樹 用 地	農 耕 用 地	鉱 業 用 地	道 路 用 地	水 路 用 地	電 気 事 業 用 地
0.08	10.02	0.08	276.58	30.25	116.82

貸 地					
温 鉱 泉 用 地	学 校 用 地	採 草 放 牧 地	建 物 用 地	そ の 他 貸 地	合 計
—	—	—	5.44	395.24	834.51

収穫予想表

樹種 針葉樹(天下)

齡 級	地 位 1				地 位 2				地 位 3				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計			成 長 率 %	主 副 林 木 合 計			成 長 率 %	主 副 林 木 合 計			成 長 率 %	
	1ha当り				1ha当り				1ha当り				
幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m	平 均 成 長 量 m	成 長 率 %	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m	平 均 成 長 量 m	成 長 率 %	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m	平 均 成 長 量 m	成 長 率 %		
I													5
II	8		0.8		5.4		0.5		3		0.3		10
III	14	1.2	0.9	11.8	9.4	0.8	0.6	11.7	6	0.6	0.4	14.9	15
IV	22	1.6	1.1	9.5	15.4	1.2	0.8	10.4	10	0.8	0.5	10.8	20
V	31	1.8	1.2	7.1	22.7	1.5	0.9	8.1	15	1.0	0.6	8.4	25
VI	42	2.2	1.4	6.3	30.8	1.6	1.0	6.3	21	1.2	0.7	7.0	30
VII	55	2.6	1.6	5.5	39.6	1.8	1.1	5.2	27	1.2	0.8	5.2	35
VIII	69	2.8	1.7	4.6	49.5	2.0	1.2	4.6	34	1.4	0.9	4.7	40
IX	84	3.0	1.9	4.0	60.3	2.2	1.3	4.0	41	1.4	0.9	3.8	45
X	100	3.2	2.0	3.5	71.5	2.2	1.4	3.5	49	1.6	1.0	3.6	50
X I	117	3.4	2.1	3.2	83.4	2.4	1.5	3.1	57	1.6	1.0	3.1	55
X II	134	3.4	2.2	2.8	95.4	2.4	1.6	2.7	66	1.8	1.1	3.0	60
X III	150	3.2	2.3	2.3	107.6	2.4	1.7	2.4	75	1.8	1.2	2.6	65
X IV	165	3.0	2.4	1.9	119.7	2.4	1.7	2.2	84	1.8	1.2	2.3	70
X V	178	2.6	2.4	1.5	131.3	2.3	1.8	1.9	93	1.8	1.2	2.1	75
X VI	189	2.2	2.4	1.2	141.5	2.0	1.8	1.5	101	1.6	1.3	1.7	80
X VII	199	2.0	2.3	1.0	150.3	1.8	1.8	1.2	108	1.4	1.3	1.3	85
X VIII	208	1.8	2.3	0.9	158.2	1.6	1.8	1.0	114	1.2	1.3	1.1	90
X IX	216	1.6	2.3	0.8	165.2	1.4	1.7	0.9	119	1.0	1.3	0.9	95
X X	223	1.4	2.2	0.6	171	1.2	1.7	0.7	123	0.8	1.2	0.7	100

※成長率はライブニッツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 広葉樹(天下)

年齢級	地位 1				地位 2				地位 3				林齢年
	主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				
	1ha当り												
	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	成長率 %	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	成長率 %	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	成長率 %	
I													5
II	14		1.4		10		1.0		6		0.6		10
III	23	1.8	1.5	10.4	17	1.4	1.1	11.2	11	1.0	0.7	12.9	15
IV	34	2.2	1.7	8.1	25	1.6	1.3	8.0	17	1.2	0.9	9.1	20
V	46	2.4	1.8	6.2	34	1.8	1.4	6.3	23	1.2	0.9	6.2	25
VI	60	2.8	2.0	5.5	44	2.0	1.5	5.3	30	1.4	1.0	5.5	30
VII	75	3.0	2.1	4.6	55	2.2	1.6	4.6	37	1.4	1.1	4.3	35
VIII	91	3.2	2.3	3.9	67	2.4	1.7	4.0	45	1.6	1.1	4.0	40
IX	106	3.0	2.4	3.1	79	2.4	1.8	3.3	54	1.8	1.2	3.7	45
X	120	2.8	2.4	2.5	91	2.4	1.8	2.9	63	1.8	1.3	3.1	50
X I	133	2.6	2.4	2.1	102	2.2	1.9	2.3	72	1.8	1.3	2.7	55
X II	145	2.4	2.4	1.7	112	2.0	1.9	1.9	80	1.6	1.3	2.1	60
X III	156	2.2	2.4	1.5	121	1.8	1.9	1.6	87	1.4	1.3	1.7	65
X IV	166	2.0	2.4	1.3	129	1.6	1.8	1.3	93	1.2	1.3	1.3	70
X V	176	2.0	2.4	1.2	137	1.6	1.8	1.2	99	1.2	1.3	1.3	75
X VI	185	1.8	2.3	1.0	144	1.4	1.8	1.0	104	1.0	1.3	1.0	80
X VII	194	1.8	2.3	1.0	151	1.4	1.8	1.0	109	1.0	1.3	0.9	85
X VIII	203	1.8	2.3	0.9	158	1.4	1.8	0.9	114	1.0	1.3	0.9	90
X IX	211	1.6	2.2	0.8	164	1.2	1.7	0.7	118	0.8	1.2	0.7	95
X X	219	1.6	2.2	0.7	170	1.2	1.7	0.7	122	0.8	1.2	0.7	100

※成長率はライブニツツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 広葉樹(ぼう芽)

齡 級	地 位 1				地 位 2				地 位 3				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %				成 長 率 %				成 長 率 %	
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		
I													5
II	20		2.0		16.7		1.7		12		1.2		10
		3.0		11.8		2.2		10.8		1.2		8.4	
III	35		2.3		27.9		1.9		18		1.2		15
		3.4		8.2		2.4		7.4		1.4		6.8	
IV	52		2.6		39.8		2.0		25		1.3		20
		3.0		5.2		2.5		5.6		1.8		6.3	
V	67		2.7		52.3		2.1		34		1.4		25
		2.8		3.9		2.3		4.1		1.6		4.3	
VI	81		2.7		63.9		2.1		42		1.4		30
		2.8		3.2		2.2		3.2		1.8		4.0	
VII	95		2.7		74.9		2.1		51		1.5		35
		2.6		2.6		2.0		2.5		1.6		3.0	
VIII	108		2.7		84.8		2.1		59		1.5		40
IX													45
X													50

※成長率はライブニツツ式を用いて算出